

# 大岡川・秋のイベント目白押し!

## 秋の水辺の神輿祭り

大岡川の祭礼では、桜祭りの神輿(みこし)も有名ですが、秋の神輿には、完全燃焼の熱気と躍動があります。8月21日の中区日ノ出町にある横浜の鎮守「子神社(ねのじんじや)例大祭」を皮切りに、いくつもの祭りが続きます。担ぎ手の掛け声が街中をこだまし、老いも若きも一丸となる。自らの町を大切に思うからこそ、隣の町とも親密な連携を保つ。これぞハマの名物、祭り神輿の醍醐味です。

初秋の9月18日は、「神奈川の祭り50選」にも選ばれた吉田町「お三の宮口枝神社例大祭」大神輿大巡行。最も担ぎ手の多い地区にあって、神輿が威勢よく町内を巡る様子は、壮観です。

大岡川と中村川にはさまれたこの辺りは「吉田新田」と呼ばれ江戸時代に11年の歳月をかけて埋め立てられた35万坪の土地です。来年は「吉田新田」完成350周年の年。その上、奇数年毎に行われる本祭りの年と重なり、町はすでに来年に向けて走り始めたそうです。



大岡川深い道を進む、日ノ出町の神輿。感謝と祈りをこめて。撮影:豊田直之



大岡川まで、あと100m。吉田町の中心を貫く商店街で、神輿の練りは最高潮を迎える。撮影:豊田直之



小学生の部入賞の女の子。「たくさん釣るコツは、上手な人を見つけて仲良くなることです!」

## 『ハゼ釣り大会』『運河サミット』……まだまだ続きます。

9月25日は、日ノ出町秋の風物詩「ハゼ釣り大会」。

見事な秋晴れでしたが、肝心のハゼが少なく、「今日はダメだ」と苦笑いしながら、大岡川でクロダイを釣ったことがある大学生の話の聞いたり、お年寄りから戦時中の流域の様子を聞いたり……大岡川の新たな一面を知りました。これも、「釣果」の一つです。ベテラン勢も苦戦の半日でしたが、20匹以上も釣った強者や、大物を釣った小学生の女の子もいて、表彰式は盛り上がりしました。

同日「運河サミット」が黄金町で開催。大岡川、中村川をはじめとする運河に関わる団体や企業、市民が集まり、現状と問題点、今後の計画などを話し合いました。

ここでは、念願の水質調査の実施が決定しました。今後、大岡川流域の三ヶ所で、継続的に水質調査が行われます。科学的側面からも川のパトロールを行い、浄化対策検討の材料にしていきます。本誌でも、随時、結果報告させていただきます。

イベントは、色んな人と交流できるチャンス。この秋も、世代を超えたつながりと、仲間同士のきずながたくさん生まれました。

こんな大岡川こそ、流域に集う私たちの鎮守なのだと思えた秋でした。



活動報告と豊富について熱弁をふるう豊田理事長。運河サミットにて。撮影:本田秀一

## 「PGT(プラスチックゴミ)大作戦」戦力養成プロジェクト!



桜橋から大岡川に漕ぎ出す。揺れるボードの上に、始めはヒザから慎重に……撮影:豊田直之

## 水上班希望者のSUP初挑戦。

PGT大作戦の特にユニークなところは、従来のリパークリーン活動に加え、川面を下ってくるゴミをSUP(Stand Up Paddleboard)というサーフィンよりも大きめのボードに乗って、海に流出する前に捕らえられることです。

とはいえ、水上班メンバーは、ゴミが拾えるくらいまでSUPを乗りこなせることが必須条件です。そこで、水上班希望者に「横浜SUP倶楽部」の協力を得て、SUP講習会を開催しました。8月5日の第一回は、特命子ども地域アクター・プロジェクト(神奈川県推進のまちづくりインターンシップ制度)のメンバー4名、それから大人4名の合計8名が参加しました。

桜橋の上で、パドルの持ち方や扱い方、注意事項等を教えてから、ボードに乗り大岡川に漕ぎ出

しました。この日は、受講生全員がSUP初体験で、出発した時には緊張の面持ちでしたが、南太田駅近くの本橋で折り返し、笑顔の立ち漕ぎで帰ってきました。

今回の講習会は、実際に川面のゴミを拾う練習もします。次号(1月20日号)では、子どもたちの「PGT大作戦!体験記」を掲載予定です。

## 減らないゴミ…それでも、諦めない。

大岡川PGT大作戦も、9月24日で8回目ですが、毎回平均50~60kgのゴミ、タバコの吸い殻は3000本前後をコンスタントに回収し続けています。

休日の朝、仲間達とゴミを一掃することの達成感がありますが、いたちごっこに落胆することもあります。

ゴミを減らすためには、まず第一に、ゴミを捨てにくい環境を作ること、第二に、「誰かが拾っている」ということを認知してもらうこと、第三に、ゴミ拾いの参加者を増やすこと、が大切です。ゴミの無いところにゴミは捨てにくい、ゴミ拾いに参加すると、道端のゴミが目につくようになり、ポイ捨ては絶対にしないし、させなくなることを、実際に体験してきました。

そして特に、未来を担う子どもたちの参加に期待しています。友人、家族、それから次の世代へ、「ゴミのポイ捨てはしない」社会がつながることを切望しています。



毎回50~60kg、つまり、わずか約400mの流域に、年間1.2t以上のゴミが捨てられていることになる。撮影:本田秀一

## 大岡川野鳥観察記 No.3

### コサギ

小鷺【Little egret】  
コウノトリ目サギ科シラサギ属/60cm



撮影地:大岡川・大岡小学校付近 撮影:豊田直之

小型の白鷺で大きさはカラスほど。海岸や河川、水田など浅い水辺でよく見ることができます。チュウサギ、ダイサギとは大きさが区別できますが、それ以外に靴下を履いたように足指が黄色いのが特徴です。後頭にある2本の冠羽や背中と胸のレースのような飾り羽ががとても優雅な姿です。

主に小さな魚、カニ、エビ、水棲昆虫などを捕まえて食べます。あまり鳴き声を聞くことはありませんが、同じコサギ同士で餌をめぐる縄張り争いの時、「ギャ



ウ」「ガァ」など大きな声で威嚇します。

首が長く、飛ぶ時はZ型にたんで飛びます。休む時も首を縮めますが、伸ばして餌を狙っている時とはまるで姿が違って、別の鳥のように見えます。

夏鳥ですが本州以南では冬を越すものも多く、年間通して観察できるので、もし水辺で見つけたら少し遠くからジッと観察して、魚を獲る瞬間を見たいと思います。

## information

### 事務局からのお知らせ

#### ●大岡川PGT大作戦(リパークリーン)

実施予定 11/12(土)10時から桜橋にて。12/17(土)10時から桜橋にて。この日はXmas特別サンタコスプレバージョンで行ないます。陸上班もSUP班も自前のサンタコスプレでゴミ拾いを行ないます。大盛り上がり必至です。



#### ●滝で癒され、私たちの水道の水のルーツを探る「神奈川の滝探検ツアー」

実施予定 滝を思いっきり楽しんだあと道志温泉でひと風呂浴びるのが大人気! 10/23(日)、11/3(木 文化の日・祝日)、11/23(水 勤労感謝の日・祝日)、12/10(土)。年明け後の日程はまた追ってお知らせします! 詳しくは <http://taki-tour.jimdo.com/>

NPO 法人 海の森・山の森 事務局



横濱の老舗

勝 烈庵

**秋山眼科医院**  
akiyama eye clinic  
<http://www.hekaton-cheir.jp/akiyama-eyeclinic/>  
横浜市中央区尾上町3-28 横浜国際ビル4階(受付) TEL:045-641-9361  
眼科 【月~金】10:00~13:00 15:00~18:00 【土曜】10:00~13:00  
耳鼻咽喉科 【火・水】10:00~13:00 15:00~18:00 【月・木・金】10:00~13:00

まごころ・信頼・サービスをお届けします。



株式会社  
**横濱屋**

- 業務用酒類卸
- スーパーマーケット
- お酒スーパー

●本社 横浜市南区宮元町4-93 TEL 045-712-2670  
●業務用酒類卸(東神奈川営業所)  
横浜市神奈川区千若町2-1 TEL 045-440-6440

天麩羅・肴  
**登良屋**

横浜市中区吉田町2-3  
045-251-2271